東部療育通信-2025年2月号-
入所と地域の障害児者の生活を支援するメールマガジン
発行東京都立東部療育センターhttp://www.tobu-ryoiku.jp/

日頃より東部療育センターのメールマガジンをお読みいただき、誠にありがとうございます。今回のメールマガジンは、療育活動と行事についてご紹介します。

生活を彩る「療育活動」と「行事」

東部療育センターでは、病棟、通所において様々な療育活動や行事を行っています。生活支援員を中心に、看護師と協力しながら、利用者様が楽しく安全に療育活動や行事を行なえるように工夫しています。

■療育活動

当センターの利用者様は、医療的なケアが多く日常生活に制限のある方が多くいらっしゃいます。その中でも、療育活動を通して色々な体験をし、季節の移ろいを感じながら過ごせるようにしていただきたいと考えています。

療育活動の目的

療育活動の大きな目的は、３つあります。

・生活経験の拡大を図る
・日常生活の活性化を図る
・活動を通して季節を感じる

療育活動の種類

ムーブメント・運動・創作・音楽・感覚・スヌーズレン・プール・院外散歩　等

療育活動は様々な種類があり、それらを組み合わせた活動を行うこともあります。利用者様は手足の動きに制限があったり、意思表示が難しい方が多くいます。利用者様の持っている力や意欲を発揮できるような活動や、利用者様同士や職員とのやりとりを通して色々な意思表示、選択ができるような活動を工夫しています。活動の目的に合わせて、全体、グループ、個別で実施できるように設定しています。

また、プール活動では水中で普段はできない姿勢をとったり、水によるリラクゼーションを感じることができます。院外散歩では、日差しの違いや、道に咲く花の違いなど、季節の移ろいを特に感じていただいています。

※病棟の冬のグループ活動の一例をご紹介します。
【感覚グループ】
　感覚刺激（視覚、聴覚、触覚など）に対して、それぞれの表現の仕方で反応を出すことを目標としています。季節感も取り入れています。今回は味覚狩りなので、果物の感触や香りを楽しんでもらえるようにしました。
　テーマ：「味覚狩りに行こう」
　１．イチゴ、ミカン、リンゴの味覚狩り
　２．骨伝導イヤホンを使って冬の音楽を観賞・手足のマッサージ

■行事
　行事は大行事と小行事があります。
　大行事は利用者様、職員にとって特別で大きな楽しみの一つです。日常と違う経験を味わうことができる貴重な機会です。コロナ禍では、当センターの利用者様もセンター外への外出が制限され、多くの大行事が中止となりました。ようやく外出や交流が復活し、徐々に非日常や季節感を楽しむことができるようになってきました。小行事は各部署で工夫を凝らした活動をしています。特に季節感を大切に楽しんで頂けるようにしています。

<u>大行事の目的</u>
大行事の大きな目的は２点あります。
　　・レクリエーションとしての楽しみ、季節感を感じる
　　・家族・職員との交流を深める

<u>大行事の種類</u>
遠足・東部フェスティバル・花火を楽しむ夕べ・クリスマス会・成人式

<u>小行事の目的</u>
　・様々な行事をとおして季節を感じる

<u>小行事の種類</u>
お花見・七夕・お月見・節分・ひな祭り　等

※今年度６月に実施した東部フェスティバルの様子をご紹介します。
【東部フェスティバル】
テーマ：「昭和レトロ」
　　昭和レトロゲームコーナー（スマートボール、昔遊びコーナー、特大野球盤）
　　歌声喫茶（ギター＆キーボードの伴奏付き）
　　昭和写真館（大阪万博などの顔はめパネル、映えスポット）

昭和が懐かしい人も新鮮な人も、みんなで盛り上がって楽しみました。
療育活動や行事は、食事や排泄のように絶対に必要なものではないと思われるかもしれません。しかし、生活の中で「楽しむ」部分は利用者様にとっての生きがいであり、生きる活力になると思います。これからも利用者様の生活に彩りを添えていけるように頑張っていきたいと思います。

療育部生活支援科　齊藤　美智子

今回のメールマガジンはいかがでしたでしょうか？
ご意見・ご要望等ございましたら、遠慮なくお寄せください。

┃I┃N┃D┃E┃X┣━━

1：施設概要のページへ
→http://www.tobu-ryoiku.jp/outline/

2：ご利用案内のページへ
→http://www.tobu-ryoiku.jp/guide/

3：施設開放サービス
→http://www.tobu-ryoiku.jp/service/opening_service.html

4：療育部
→http://www.tobu-ryoiku.jp/guide/department/nursing.php

施設概要

●東京都立東部療育センターは、重症心身障害児者の医療と療育を総合的に行う施設です。
●少子化が進行する中にあっても、心身障害児者は減少しておらず、また、障害の程度は重度・重症化しています。更には、家族が高齢となったため家族介護が困難で施設入所を希望している方も増えています。
●一方で、できる限り住みなれた地域で在宅の療育を望んでいる障害者や家族の方達は多く、その支援の充実を図ることが一層必要となっています。このような状況に対応するため、重症心身障害児者施設が整備されていなかった区東部地区に設置することにしました。
→http://www.tobu-ryoiku.jp/outline/

◆このメールはmsw_trc@mtrc.jp のアドレスより配信しております。
◆送信アドレスは配信専用です。お問合せやお手続きは下記よりお願いします。

東部療育通信
発行：東京都立東部療育センターhttp://www.tobu-ryoiku.jp/
個人情報保護方針：http://www.tobu-ryoiku.jp/privacypolicy.html
問合せ先：https://www.tobu-ryoiku.jp/inquiry.html
〒136-0075 東京都江東区新砂3-3-25
TEL 03-5632-8070 / FAX 03-5632-8071
E-mail msw_trc@mtrc.jp
●配信がご不要の方は、下記URL にアクセスして下さい
https://www5.webcas.net/gs/p/delete-user

Copyright (C) TOBU RYOIKU CENTER. All Rights Reserved.